

盆踊り

介護課 友利恵美

今回初めて司会を務めさせて頂きました。着替えを済ませ、うちわを片手に嬉しいわを感じて園庭に利用者が集まりいよいよ開始。

第3回なりやまあやぐ大会で優勝した愛澤さんの三味線と、利用者による豊年の歌の合奏は、レクの時間に練習した成果が發揮され嬉しくなりました。

職員によるやぐら踊りのあと、宮古まもる君の衣装に早替わり、楽しい踊りに会場は大喜びでした。フォークダンスグループラグーン様、フラダンスマニア・フラ様、琉球國祭り太鼓の皆様には毎年華麗な演舞で盛り上げて頂きありがとうございました。

利用者ご家族による舞踊も加わり、夏の夜の楽しいひとときを過ごしました。

ボランティアや地域の方々の協力に感謝申しあげます。



職員による宮古まもる君は好評でした



琉球國祭り太鼓による勇壮な演舞



久しぶりにきれいなお姉さんを見て感激！アイラナ・フラの皆さん

上野ドイツ文化村
ドライブに参加して

看護課 又吉とも子

日頃外出機会の少ない利用者と、安らぎ・刺激を求めて遠出しました。とってもいい天気、気持ちも晴れ晴れ、自然に顔もゆるみっぱなし。途中、歌を口ずさみさわやかな外の空気に触れながら、みほりん食堂で宮古そばといモ天ぷらを昼食に頂きました。



ドイツ村「博愛記念館」(マルクスブルグ城)



みほりん食堂のおそばはおいしかったね



木陰でおやつタイム「あ～疲れた」



チューリップ保育園の園児たち



職員による幕開け

今日は嬉しいね～



米寿を祝い、トーカチを飾りました

敬老会が催されました

介護課 平山律子

当園の年中行事の中で利用者が一番心待ちにしている行事が、利用者が主役“の敬老会ではないでしょうか。敬老会が9月15日に開催され、地域のボランティアの皆さんや職員による多彩な出し物で、利用者も職員も楽しませて頂きました。

特にチューリップ保育園の子どもたちによる踊り、宮古方言による歌「お馬の親子」は、利用者も素敵なお顔や拍手、驚きの表情を見せ私の心も癒されました。寝が終わつた後、米寿を迎えた方々が、御家族と一緒に撮影している様子をみて、心温まるものがありました。

これからも地域や社会を支えて下さった利用者を敬う気持ちを今一度新たにしていきたいのです。



ととのいました！屋内開催もいいもんです。



最後にはお祝いの「ヒヤサッサ」

2階介護 無事に終えて

レクリエーション大会を
無事に終えて

2階介護 末吉るり子

接遇研修開催
講師 北島利恵子氏

8月26日の職員勉強会で「福祉・介護現場における接遇マナー」と題して講議して頂きました。

1、尊厳を守る：介護技術の前にこれが大事。
2、何故今接遇なのか？自分自身の言葉や態度に気を配ること、お互いの職種間を理解すること。
3、プラス思考：スタッフ同志、利用者との会話もプラス思考で。
4、態度：全体で気持ちを表わす。言葉は優しく丁寧にゆっくりと。
5、コミュニケーション：コミュニケーションは大きなことができる」といって全国制覇した興南高校の喜屋監督は、接遇を行った結果である。

「小さなことに気づく人は大きなことができる」と有言実行した結果である。